

区長、育成会、自主防災、PTAと地区関係者との意見交換会【概要】

【実施機関、対象、参加者】

日程	時間	地区	参加者	人数
8月6日(月)	18時30分～	中野新町	自治会副会長、自主防災、育成会	4
8月7日(火)	13時30分～	府営清滝住宅	区長(自主防災兼務)	1
8月7日(火)	18時30分～	楠公	区長、自主防災、育成会	4
8月8日(水)	18時30分～	清滝	区長、自主防災、育成会	4
8月9日(木)	18時30分～	畠中	区長、自主防災、育成会	3
8月10日(金)	13時30分～	美田	区長、育成会	2
8月10日(金)	18時30分～	東中野	区長、自主防災、育成会	3
8月13日(月)	18時30分～	滝木間	区長、自主防災、育成会	5
8月16日(木)	18時30分～	PTA	瞬小、南小、東小PTA役員	15
8月18日(土)	18時30分～	川崎	区長、自主防災、育成会	4
8月19日(日)	13時30分～	中野本町	区長、副区長、育成会	5
8月19日(日)	15時～	塚米	区長、自主防災、育成会	5
8月23日(木)	13時～	区長会	区長	19

【地区意見交換会での主な意見】

	内容	カテゴリー
1	通学路の整備を前提に、東小、南小は瞬小に統合が良い	1～7案
2	地区の活性化と防災を考えると、南中への小中一貫校の建設(3案)が妥当	1～7案
3	瞬中まで遠いので、できれば南小に中学校機能もあれば良い	1～7案
4	子どもの安全が優先。南中の廃校は大半がやむをえないと考えている	1～7案
5	地域としては、東小、南小ともなくすのは反対	1～7案
6	川崎地区から瞬小に通う2案は距離的に難しい	1～7案
7	5案の場合、塚米は南小という選択はないのか	1～7案
8	中学校が遠くなるのでどの案も納得できない	1～7案
9	遠い近いではなく、子どもの安全を第一に考えるべき	1～7案
10	先般の地震、大雨を経験したので東小の廃校は止むを得ないと考えている。	活断層、土砂災害
11	地震が起こる確率を考えると、南中は残して欲しい。このエリアに学校は必要である	活断層、土砂災害
12	活断層の影響を受ける可能性があるのであれば、学校の配置は避けるべき。地震は誰も予測できない	活断層、土砂災害
13	地震は怖いという観点のみの判断は受け入れられない	活断層、土砂災害
14	活断層、土砂災害のエリアの学校のあり方については、子どもの安全を第一に考えて欲しい	活断層、土砂災害
15	活断層、土砂災害エリアにある南中に子どもを通わせるのは親として不安	活断層、土砂災害
16	瞬小についても活断層調査を行うべき	活断層、土砂災害
17	活断層に対する見解について、他の専門家からも意見を聞くべき	活断層、土砂災害
18	ダムの建設や日頃の管理で土砂災害を防ぐことができる	活断層、土砂災害
19	イエローゾーンの土砂災害の影響は少ないと考える	活断層、土砂災害
20	建物の配置や構造の工夫で地震の影響を避けることができるのではないか	活断層、土砂災害
21	活断層調査について、市の考察も必要ではないか	活断層、土砂災害

資料 6

	内容	カテゴリー
22	西中と畠中を選択できる権利は継続されるのか	校区
23	自由校区制を導入してはどうか	校区
24	学校の選択権はかえって悩んでしまう	校区
25	以前の計画では忍小校区になっていたが、畠小は残して欲しい	校区
26	校区のねじれ解消のため、既に学校を変わっている子どもがいる。これ以上の変更は受け入れられない	校区
27	南小が残るのであれば南小に行かせたいが、南小→畠中になるのなら、くすのき小に行かせる	校区
28	H32の南小→くすのき小への指定校変更の際は、既に南小に通っている子は卒業まで通える措置を希望	校区
29	一部が南中校区で転籍を経験しているが、保護者からの意見はあまり聞かない	校区
30	塚脇、川崎など、南小に近いエリアに学校の選択権があれば良い。特に川崎は、南小、東小両方の育成会に参画しなければならず、大変である	校区
31	川崎地区から東小に通う子どもについては、学校再編に併せ、南小への編入を考えたい	校区
32	南小→西中を希望する	校区
33	南小→西中は抵抗がある	校区
34	畠中が坂の上にあるのを考えると、南小→西中は他の保護者の意見を聞いてみなければわからない	校区
35	5案の南小の進学先を西中に変更できないか	校区
36	通学距離を考えると南中は残して欲しい	通学
37	人口減少を考えると、東小が畠小に統合されるのは仕方ないが、通学の安全を考えると、東小が南小に行くのは受け入れられない	通学
38	楠公地区に住んでいるが、畠中に通うのは距離的に大半が反対ではないかと思う。	通学
39	小規模校よりは一定の規模がある方が良いが、畠中までは距離が遠い	通学
40	道路の拡幅、防犯カメラの増設など、通学路の安全対策を強化して欲しい	通学
41	東小廃校の場合は通学路の安全対策や低学年の熱中症対策が必要	通学
42	クラブ活動、畠中教員の指導力、転籍後のケアに満足できていない	畠中への転籍
43	畠中までの距離が遠いため、バス増便等を考えて欲しい	畠中への転籍
44	南中生徒が畠中で落ち着きつつあるので、南中は畠中に統合で良いのではないか	畠中への転籍
45	生徒、保護者アンケートの内容が誘導的である	畠中への転籍
46	十分にクラブ活動ができる時間と場所を確保して欲しい	畠中への転籍
47	南中が来たからできなくなつたという発言に子どもが傷ついている	畠中への転籍
48	元南中といった風に分け隔てられている	畠中への転籍
49	防犯カメラが設置されている道を通ることを生徒にしっかりと指導する必要がある	畠中への転籍
50	アンケートを取る時期が早すぎる	畠中への転籍
51	畠中が活性化されたと判断するのは拙速である	畠中への転籍
52	地域コミュニティの核となる南小については、跡地及び運動場は残して欲しい	配置
53	地域に避難所を残すことを考えて欲しい	配置
54	地域の活力維持を考えると、東小、南中とも廃校は受け入れられない	配置
55	防災的観点からは、東小、南中の廃校はやむを得ない	配置
56	防災の観点から、国道163号南に学校(防災拠点)が必要である	配置
57	国道163号南に中学校を残すべき	配置
58	学校が無くなるエリアにも何かメリットが出るようにすべき	配置
59	小規模校化している南小は解消する必要があり、統廃合はやむなし	小規模校
60	現状を見ると、南小の解消はやむを得ない。子どもたちが社会に出てから苦労する	小規模校
61	小規模校は教師の負担も大きいと聞いている	小規模校

	内容	カテゴリー
62	義務教育学校は他の学校と学習の進度、内容に差が出るのではないか	小中一貫、義務教育学校
63	中学校部分が小規模校のままの小中一貫、義務教育学校には課題があるのではないか	小中一貫、義務教育学校
64	小中一貫校の内容を詳しく知りたい	小中一貫、義務教育学校
65	途中から義務教育学校になるのは不安である	小中一貫、義務教育学校
66	南野は登校班の範囲が広く、身近な集合場所から登校できていない。学校再編に併せ、登校班の編成も再考すべき	その他
67	東小が統合された場合、統合校のふれあい教室の入室定員に配慮してほしい。	その他
68	活断層調査の結果、学校再編整備の検討内容について、更なる周知が必要	その他
69	再編はいつからを予定しているのか	その他
70	H32年度の再編は延期できないのか	その他
71	活断層調査やアンケート調査の結果を判断の要素にするべきではない	その他
72	教育委員会での検討、議論の課程に疑惑を持っている	その他
73	H32からは畠小→岡部小と認識しているが、通学路の班編成や育成会のことなど、わからないことが多い	その他
74	地域からの意見のまとめ方が不誠実。意見の数をカウントすべき	その他
75	まちの活性化より3つの課題が優先されるのはおかしい	その他
76	浸水想定区域にあるくすのき小をどう考えるのか	その他
77	土砂災害を避けるのではなく、山と共に存することを考えるべき	その他
78	個人ではなく、育成会や保護者の意見を尊重すべき	その他
79	該当地域には色々と意見があると思うが、良い学校を作るという視点で考えなければ話しがまとまらない	その他
80	教育委員会は地域の気持ちを熟知して検討に臨んで欲しい	その他
81	道路の拡幅を検討して欲しい	その他
82	身近な場所に避難所を必ず作って欲しい	その他
83	決め方が拙速ではないか	その他
84	特に未就学児など、情報が入らない保護者がいる	その他

